

鳥取県の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (今シーズン国内6例目)

【発生概要(国内6例目、鳥取県内1例目)】

所在地 : 鳥取県米子市

飼養状況: 約7.5万羽(肉用鶏)

経緯 : 12月1日、通報を受けて農場立入、簡易検査陽性

12月2日、遺伝子検査の結果、HPAI疑似患畜と確認

鶏舎周辺にはウイルスが潜んでいることを前提にした対策を!

- 適切な車両消毒、手指消毒
- 鶏舎ごとの専用長靴の使用
スノコなどで、専用長靴と外靴の動線とは、交差させない
- 鶏舎への塵埃(じんあい)侵入防止
鶏舎周辺の消毒
鶏舎開口部のフィルター・不織布<隙間対策>や細霧装置の設置
- 鶏卵、鶏ふんの搬出口に覆い(シャッター、金網、柵など)<隙間対策>
- 野鳥や動物の侵入防止
壁、ネットの点検および破損修繕、鶏舎周辺の除草、
害虫やねずみの駆除(特に糞を検出農家は対策を徹底)など
- カラス・野鳥の誘引防止
ため池の忌避テープ張り、水抜き など

農水省HPより、
確認できます



- 野鳥におけるHPAI陽性確認状況 1道7県45例(環境試料含む)
(北海道、山形県、福島県、新潟県、群馬県、福岡県、
宮崎県、鹿児島県)

早期発見・早期通報の徹底をお願いします
通報先は、**岐阜県中央家畜保健衛生所**

電話: 058-201-0530 時間外・夜間・休日: 090-7024-5269

